



令和7年度予算案が衆議院通過

3月4日、令和7年度予算案が衆議院本会議で可決されました。「103万円の壁の引き上げ」等の税制関連法案については自民・公明・国民の三党協議で結論を得ることが出来ませんでした。新たな与党修正案は年収要件の新設や現役世代への減税効果が弱いことから、国民民主党として反対をしました。引き続き、国民生活に寄り添った政策実現のために議論していきます。

0203

衆議院予算委員会で103万円の壁を徹底論議！

2025年2月3日

物価の2割増に合わせて、国民が使えるお金を2割増やすべきであると訴えました。

2月3日、衆議院予算委員会で政府に対して「103万円の壁の引き上げ」「ガソリン暫定税率廃止」等を求めました。

Youtubeで
質疑内容が
ご覧いただ
けます ▶



浅野の発言要約

「物価高で苦しみ、実質賃金が伸び悩む中でも、働く人は頑張って働き、税金を納めている。これまで以上に予算を精査し、 국민に還元してほしい。」

政府の答弁要約

石破総理大臣 「法人税収は企業の業績が絶好調で伸びている。所得税も高額所得者の方は増えているが、税金を納められない方も沢山いる。消費税は、あまり伸びていない。国民にお返しするような財政状況かと言えば、全然そうではない。」

基礎控除の与党修正案はどうなった？

国会

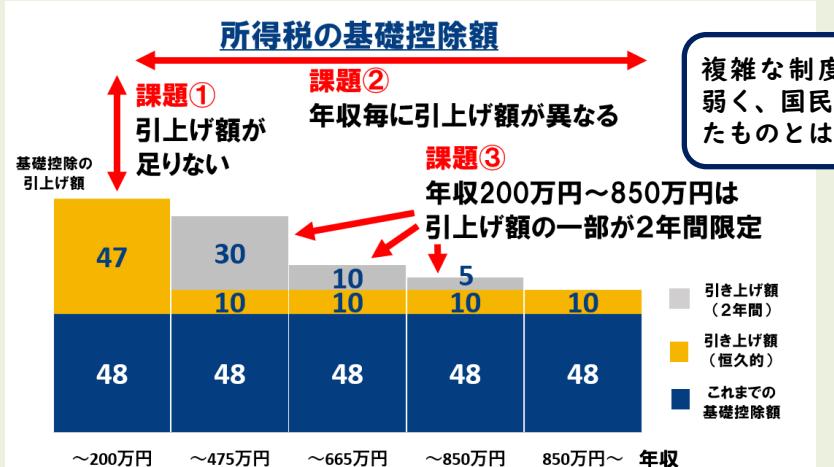


30年ぶりに「103万円の壁」は基礎控除等の引き上げが図られました。

一方で、国民民主党が求めた引き上げ額には届きませんでした。

また、年収要件による控除額の違いが設けられ、「複雑」で「働く現役世代全員への減税効果が弱い」制度となりました。

【右図参照】



複雑な制度で減税効果も弱く、国民生活に寄り添ったものとは言えません。



0201

2025年2月1日

後援会総会・国民民主党党大会が開催！

後援会や政党でそれぞれの今年度活動方針が確認されました。



2月1日、浅野さとし後援会総会が日立市で開催され、直近の国政動向の報告を行いました。日立市の小川市長や東海村の山田村長をはじめ多くの皆さまにご臨席いただきました。気持ちを新たにして、今後も地域課題の解決に積極的に取り組んでまいります。



2月11日には、東京都内で国民民主党の5回目となる党大会が開催されました。2025年も「手取りを増やす」ことが最重要の政治課題の一つであり、引き続き「103万円の壁」の引上げ、ガソリン代値下げや電気代値下げなど「手取りを増やす」政策の実現に全力で取り組むことが確認されました。今後も「対決より解決」の姿勢で、政策本位で活動していくことを全会一致で採択しました。また、15日には茨城県連の定期大会も開催し、今年度の活動方針を確認しました。

0216

2025年2月16日

桜きらめき会議主催トークイベント開催！

「次世代へ幸せな未来を渡そう」をテーマにトーク＆交流しました。



2月16日、日頃からお世話になっている桜きらめき会議の皆さまの企画で、トーク＆交流会のイベントが日立シビックセンターで開催され、初参加の方も含め、多くの地域から参加いただきました。日立市の現状や実態、教育、労働、働き方や県北の未来、そして、党の政策の「103万円の壁の引上げ」や「ガソリン暫定税率廃止」を説明しながら、地域からの声に耳を傾け対話をを行い、2部制でも時間が足りなくなるくらい、未来に向けた多くのお話をさせていただきました。

これからも地域の皆さまとのつながりをさらに広げていきたいと思いますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。

私たちと一緒に「新しい答え」をつくっていただける
特別党員・党員・サポーターを募集中です！

- ▶ 特別党員 (会費 45,000 円/年)
- ▶ 党員 (会費 4,000 円/年)
- ▶ サポーター (会費 2,000 円/年)

お申込みは浅野事務所までご連絡ください。



浅野さとし 略歴・所属委員会・党役職

▶ 1982年9月生まれ (42歳)

衆議院議員 (茨城5区・3期)

第217回国会 所属委員会・審査会	国民民主党 役職
予算委員会(理事)	選挙対策委員長代行
厚生労働委員会(理事)	青年局長
憲法審査会(幹事)	エネルギー調査会長



SNSにて日々、情報発信中！ 浅野さとしの活動をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



Instagram



X (旧 Twitter)



LINE

